

「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり (鹿沼公園・公共施設再整備)基本計画」の策定について



令和4年11月11日 有識者協議会資料

都市建設局まちづくり推進部
環境経済局
教育局生涯学習部

都市計画課
公園課
生涯学習課



○H29基本計画案からの修正の方向性

- ・ 総合計画、都市計画マスタープラン、行財政構造改革プラン等、関連計画との整合を図る。
- ・ 市民検討会の検討結果等を踏まえ、改めて市の考え方を定める。
- ・ H29基本計画案と同程度の内容（基本的な方針を示すもの）までを整理する。より具体的な内容は、今後、民間活力導入可能性調査等を踏まえ、段階的に整理する。

○本計画の目的

- ・ 淵野辺駅南口周辺における公共施設再整備及び持続可能なまちづくりに向けた取組の方向性を示す。

○本計画の概要

- ・ 公共施設再編を契機とした次世代に引き継ぐまちづくりを一体的かつ段階的に進め、魅力ある地域のシンボルエリアの形成を図る。
- ・ 鹿沼公園と図書館敷地を一体的に利用し、鹿沼公園のリニューアルや、老朽化した公共施設の集約・複合化による再整備を行う。
- ・ 民間活力やストック資産の有効活用（売却・貸し付け等）などにより、事業費の軽減や財源の確保を図る。

● まちづくりの基本方針

「テーマ」 人・活動・居場所がゆるやかにつながる 図書館と公園のある
ちょうどいいまち 淵野辺

「コンセプト」

視点1 Parkful ⇒ 文化を継承し、自然を感じる公園のような「まち」を目指します。

視点2 Walkable ⇒ 健康的に歩いて楽しめる、安全・安心な「まち」を目指します。

視点3 Livable ⇒ やすらぎとにぎわいが共存する、住みやすい「まち」を目指します。

【鹿沼公園】

児童交通公園や白鳥池などの
象徴的な施設は残しつつ、リニューアル
(リニューアルの内容は次項参照)

【複合化対象施設】

- 図書館・視聴覚ライブラリー
- 大野北公民館
- 大野北まちづくりセンター
- 青少年学習センター
- あさひ児童館
- さがみはら国際交流ラウンジ

【コンセプト】

目的がある人もない人も、
気軽に利用できる公園のような施設

【規模(延床面積)】

現状 7,884㎡ ⇒ 複合化 7,500㎡程度

【駅前市有地等】

- ・ 駅前での機能維持を前提に再整備を
検討(自転車駐車場)
- ・ 自転車駐車場再整備での活用を検討
(まちセン・公民館等敷地)
- ・ 売却・貸付け等による財源確保を検討

青少年学習センター

国際交流
ラウンジ

児童館

公民館
まちセン

自転車
駐車場

図書館

複合施設
配置ゾーン

鹿沼公園

【敷地の一体的な利用】

- ・ 鹿沼公園と図書館敷地を
一体的に利用して再整備
(間の道路は残す)

【公園東側 外周園路】

自転車の通行が可能な
外周園路の整備を検討



● 鹿沼公園リニューアルの考え方

J R 淵野辺駅



第1章 計画策定の背景、本計画の位置付け

1-1 本計画の目的と位置付け

1-2 淵野辺駅南口周辺の現状と課題

1-3 これまでの取組状況

第2章 目指すべき将来のまちの姿

2-1 将来像（テーマ）

2-2 コンセプト

第3章 基本方針

3-1 まちづくりの基本方針

3-2 鹿沼公園リニューアルの基本方針

3-3 公共施設再整備の基本方針

第4章 土地活用の計画

4-1 土地活用の取組の方向性

4-2 跡地活用等の検討の進め方

第5章 鹿沼公園及び図書館敷地再整備の計画

5-1 各公園施設のリニューアルの方向性

5-2 利用者専用駐車場・駐輪場の方向性

5-3 複合施設配置可能エリアと図書館敷地を含めたゾーニングイメージ

第6章 複合施設等の整備計画

6-1 複合施設等の全体方針

6-2 整備の方向性と実現すべき機能

第7章 想定事業費及び事業手法

7-1 複合施設及び公園整備の想定事業費

7-2 民間活力の導入検討

第8章 今後のスケジュール等

8-1 今後のスケジュール

8-2 関係法令等

8-3 今後整理・検討すべき事項

資料編

OH29基本計画案との比較

項目	H29基本計画案	本計画	備考
基本方針	「自然を感じる文化・交流拠点づくりと次世代に引き継ぐ活気あるまちづくり」	「人・活動・居場所がゆるやかにつながる 図書館と公園のある ちょうどいいまち 淵野辺」	市民検討会の検討結果を反映
コンセプト	「にぎわい」と「やすらぎ」が共存する新たな世代のためのまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> パークフル ウォークブル リバブル 	市民検討会の検討結果を反映
土地活用	売却・貸付等の民間活用を検討	<ul style="list-style-type: none"> 跡地活用による駅前自転車駐車場の再整備を検討 再整備後の駅前未利用市有地の有効活用を検討 売却・貸付等の活用等を検討 	<ul style="list-style-type: none"> 改革プラン（削減効果額の見込み方） 市民検討会の検討結果を反映
自転車駐車場	鹿沼公園内に移転整備（立体都市公園制度を活用）	<ul style="list-style-type: none"> 駅前での機能維持を前提に検討 公民館等敷地の活用（移転又は仮設）の検討 	市民検討会の検討結果を反映
景観形成	駅南口から鹿沼公園にかけて魅力的な見通し線の形成を図る	同様	
まちづくり（地区計画等）	淵野辺地区南口街区まちづくり協定の活用や地区計画の導入を検討し、一体感のある景観形成を検討	同様	

OH29基本計画案との比較

項目	H29基本計画案	本計画	備考
複合施設整備位置	公園東側ゾーン (現駐車場、児童交通公園、遊具広場)	<ul style="list-style-type: none"> 北西案 (野球場、テニスコート) 池北側案 (現駐車場、駐輪場、図書館) 正面案 (公園正面入口、児童交通公園) 	市民検討会の検討結果を反映
児童交通公園	リニューアルし、機能向上を図る	残します（リニューアルし、機能向上を図る）	市民検討会の検討結果を反映
遊具広場	記載なし	リニューアルし、機能向上を図る	インクルーシブ要素に考慮した遊具の設置を検討
蒸気機関車	機能を残すよう検討を行う	維持継続を図る	市民検討会の検討結果を反映
白鳥池	複合施設と調和を図りつつ、機能を残すよう検討を行う	リニューアルし、維持継続を図る	市民検討会の検討結果を反映
築山	記載なし	維持継続を図る	市民検討会の検討結果を反映
水生植物池	記載なし	廃止	市民検討会の検討結果を反映
野球場	記載なし	廃止	市民検討会の検討結果を反映
テニスコート	記載なし	設置位置の検討を行い、リニューアルする	市民検討会の検討結果を反映

OH29基本計画案との比較

項目	H29基本計画案	本計画	備考
駐車場	現駐車場を拡大 必要台数は140台程度を想定 有料化を検討	図書館敷地に整備 必要台数は今後検討 有料化を検討	市民検討会の検討結果を反映
駐輪場	記載なし	主園路の出入口それぞれに整備	
外周園路	記載なし	公園東側外周部に園路を設け、 一部を道路との兼用工作物とし、 自転車通行を可能とする 方法を検討	市民検討会の検討結果を反映
広場	記載なし	屋根を持つ広場や芝生広場など、 多世代交流や災害時に利用できる 広場の整備を検討	市民検討会の検討結果を反映
多世代向け健康スポーツ施設	記載なし	活動的な多世代交流の場として 健康スポーツの新規施設を検討	市民検討会の検討結果を反映

OH29基本計画案との比較

項目	H29基本計画案	本計画	備考
複合対象施設	図書館・視聴覚ライブラリー 大野北公民館 大野北まちづくりセンター 青少年学習センター あさひ児童館 さがみはら国際交流ラウンジ	同様	<ul style="list-style-type: none"> 市民検討会の検討結果を反映 まちづくりセンター窓口機能は、立体都市公園制度を活用して複合施設内の一角に整備
立体都市公園	自転車駐車場 まちづくりセンター窓口機能	まちづくりセンター窓口機能	<ul style="list-style-type: none"> 市民検討会の検討結果を反映 自転車駐車場は、駅前での機能維持を前提に検討
整備敷地	鹿沼公園	同様	<ul style="list-style-type: none"> 市民検討会の検討結果を反映 図書館敷地も駐車場等により、一体的に利用
延床面積	7,500㎡程度を目安	同様	図書館は同規模、その他の施設は延床面積の約10%を削減
建築面積、階高	記載なし（地下1階、地上3階のイメージ図程度）	景観・環境等に配慮した建物（イメージ図なし）	市民検討会の検討結果を反映
整備運営手法	PPP/PFI手法の導入を検討	同様	
コンセプト	「緑とともに学び、育み、協働し」多様な文化が交流するまちの拠点づくり	「目的がある人もない人も、気軽に利用できる公園のような施設」	市民検討会の検討結果を反映

OH29基本計画案との比較

項目	H29基本計画案	本計画	備考
フロアレイアウト	複合施設のメリットが生かされる配置を今後検討 (地下1階、地上3階のイメージ図程度)	<ul style="list-style-type: none"> 「今後検討」は同様 空間の考え方 (にぎわい、活動、静か) 	市民検討会の検討結果を反映
諸室 (市民活動スペース)	想定される諸室の一覧を掲載したが、在り方(機能、面積、数量、利用等)は今後検討	「今後検討」は同様 (フリースペース、会議室、スタジオ、ホール など)	市民検討会の検討結果を反映
図書館	中央図書館機能の確立 視聴覚ライブラリーの機能の一体化 居心地の良い空間、資料収容スペース、配送拠点等の整備	同様	<ul style="list-style-type: none"> 図書館協議会において協議し、別途庁内調整で内容を決定 必要なスペースは、現図書館面積の中から、機能の見直し等により生み出す
その他の施設	これまでの役割を果たすと共に、より一層施設間の連携を図り、世代間や国際的な交流を促す	同様	
開館時間、休館日、使用料、減免	施設全体で一体的な運営が図れるよう検討	同様	
災害対応	災害時の災害対策拠点としての利用	同様だがより具体化(現地対策班、風水害時避難場所等)	市民検討会の検討結果を反映

OH29基本計画案との比較

項目	H29基本計画案	本計画	備考
ユニバーサルデザイン対応	ユニバーサルデザインの考えに基づく、多言語サイン対応	同様	
脱炭素社会の実現に向けた取組	記載なし	再生可能エネルギー利用設備の設置、省エネルギー設備・機器の導入、ZEB化の検討	
館内Wi-Fi	整備を検討	同様	